

市民学術講演会を開催しました

核融合科学研究所は、7月11日にセラミックパークMINO 国際会議場（岐阜県多治見市）において、「MRJの挑戦・LHDが拓く新たな世界」をテーマとした市民学術講演会を開催し、多治見市、土岐市、瑞浪市を中心に約250名の方にご参加いただきました。

前半は、小祝 弘道 三菱航空機株式会社技術顧問が、「MRJの挑戦 -MRJに結実した先進技術と複合材技術の歩み-」と題して講演されました。日本での民間旅客機の開発実績や三菱重工業の航空機製造の歩みをわかりやすく説明するとともに、三菱航空機が独自に進める日本初のジェット旅客機（MRJ）で使用された、様々な先進技術や構造の軽量化に貢献する複合材技術について、紹介されました。

後半は、竹入 康彦 核融合科学研究所長が、「LHDが拓く新たな世界」と題して、日本が独自に開発してきたヘリオトロン型核融合プラズマ実験装置における核融合プラズマ研究の進展や、医療・産業へのプラズマ応用について紹介しました。



小祝弘道技術顧問の講演

市民説明会を開催しました

核融合科学研究所は、土岐市（6月22日～7月2日）、多治見市（7月16日～7月29日）および瑞浪市（7月30日）において、「核融合研究の進展と核融合科学研究所の重水素実験計画」について、市民説明会を開催しました。

説明会には、土岐市8会場で168名、多治見市14会場で132名、瑞浪市1会場で33名の方にご参加をいただきました。説明会では、資源エネルギー問題と核融合エネルギーの特長、大型ヘリカル装置（LHD）における研究の進展状況、研究所が計画している重水素実験の必要性とその安全性について、研究所から説明を行いました。また、重水素実験開始に向けて、災害時に岐阜県・三市との連絡のため整備を進めている衛星電話、トリチウム除去装置、安全管理組織などについて説明しました。並びに岐阜県・三市によって核融合科学研究所安全監視委員会が設置されたことについて報告しました。



下石公民館（土岐市）での竹入所長による説明会の様子

総研大 アジア冬の学校のご案内

2015年12月1日（火）から4日（金）までの日程で総合研究大学院大学（総研大）アジア冬の学校を開催します。この総研大アジア冬の学校は、5専攻（機能分子科学専攻、構造分子科学専攻、天文科学専攻、宇宙科学専攻、核融合科学専攻）で行っている研究・教育活動を、日本国内を含むアジア諸国の大学生、大学院生及び若手研究者の育成に広く供すべく、平成16年度より毎年開催してきました。本年度は、核融合科学専攻、機能分子科学専攻、構造分子科学専攻の3専攻合同で「未来のエネルギーへの複合的アプローチ」をテーマとし、核融合科学専攻の講義では、プラズマ物理の基礎から核融合を目指したプラズマ実験、核融合プラズマやプラズマの複雑現象のシミュレーションまで幅広く行うことを予定しております。また、参加者の研究に関するポスター発表や参加者と職員との交流の場としての懇親会、NIFSおよび分子科学研究所の実験施設の見学等の企画も予定しています。

核融合科学研究・プラズマ科学研究に関心のある方の参加をお待ちしております。詳細は、webサイトをご覧ください。
<http://nsrp.nifs.ac.jp/aws2015/index-j.shtml>

第25回国際土岐コンファレンスのお知らせ

核融合科学研究所は、第25回国際土岐コンファレンス（ITC25）を岐阜県土岐市のセラトピア土岐で、2015年11月3日（火）から6日（金）まで開催します。本年は、「Creating the Future -Innovative Science of Plasma and Fusion-」（未来を拓け！-プラズマ・核融合科学の革新-）というテーマで、国内外の研究者が研究成果の発表や議論を行います。

会期中、11月3日（火）に開催される市民学術講演会では、公益財団法人東濃地震科学研究所の副主席主任研究員木股文昭先生に、「火山噴火のメカニズムとその予知研究の現状 -御嶽山におけるケーススタディー-」をテーマに講演をしていただきます。市民の皆様のご来場をお待ちしております。詳細は、webサイト（<http://itc.nifs.ac.jp/index.html>）をご覧ください。



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.225

2015年8,9月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
 TEL : 0572-58-2222(代) FAX : 0572-58-2601
 URL : <http://www.nifs.ac.jp/>
 E-mail : nifs-news@nifs.ac.jp

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される
 方へ

本紙に掲載された著作権を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F

TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作権の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究へご連絡ください。